

平成29年度 福岡県小郡市施策評価シート

【政策・施策名】

政策	4 やさしさあふれる健康と福祉づくり	
施策	1 地域福祉	
施策内容	1 地域福祉の推進	P4011
	2 地域福祉活動の担い手の確保	P4012
	3 情報共有化の推進	P4013
	4 虐待の防止へ向けた取組み	P4014
	5 ユニバーサルデザイン化の促進	P4015
	6	
	7	
	8	
	9 その他	P4019

【施策の基本目標】

地域住民や地域活動・地域福祉活動を行う人たち、市内の事業者、社会福祉協議会、市などがそれぞれの役割や特性を活かしながら「支え合い」の関係を築き、その関係性を深めていくことで、誰もが必要ときに適切な福祉サービスを利用しやすい仕組みづくりや、福祉サービスの内容と提供体制の充実、交流の場や市民参加の機会の充実を図ります。

【投入されたコスト及び業務量】

投入コスト(千円)		H29年度決算
事業費 (財源内訳)	国支出	1,014
	県支出	525
	地方債	0
	その他	0
	一般財源	45,997
合計(千円)		47,536

※本施策の推進にかかった全事務事業の事業費合計額を表示しています。

【施策の進捗状況・評価及び今後の施策展開】

市民福祉部長	施策の進捗状況・評価	ボランティア情報センターの登録団体や利用者が数値目標となっているが、この他にも様々な団体・機関・事業者があるため、一概には進捗確認ができないが、総体的には少しずつ新たな取り組みも始まっていることは成果と考える。
	今後の施策展開	「我が事・丸ごと」の地域づくりが叫ばれる中、30～31年度にかけて第2期地域福祉計画・活動計画を策定する。策定にあたっては市民参画による市民自らの手による計画策定に挑戦していく。
	施策の進捗状況・評価	
	今後の施策展開	
	施策の進捗状況・評価	
	今後の施策展開	

【第5次小郡市総合振興計画における成果指標】

成果指標番号	成果指標	担当課	担当係	基準値(H26)	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	H31年度実績	H32年度実績	最終目標(H32)
39	ボランティア登録団体数	福祉課	地域福祉係	28団体	30団体	32団体	32団体				35団体
40	ボランティア情報センター利用者数	福祉課	地域福祉係	5,682人	5,194人	5,197人	4,448人				6,000人

【施策を実現するための主な事務事業とその状況】

施策コード	業務名	業務の概要	担当部署			平成29年度指示内容				
			部名	課名	係名	決定内容	指示内容	決定権者		
P4011	小郡市地域福祉計画推進事業	地域福祉計画は、住民に最も身近な行政主体である市町村が、地域福祉推進の主体である地域住民等の参画を得て、地域福祉の推進に関する事項を一体的に定める計画であり、小郡市では平成27年3月に策定した。誰もが住み慣れた地域でその人らしく暮らしていける地域社会を基盤とした福祉の推進を図るため、地域における福祉サービスの一層の充実とともに、地域住民やボランティア等が主体として参加し、共に支え合う共助の社会づくりを推進するため、地域福祉計画の推進を図る。	保健福祉部	福祉課	地域福祉係	拡大	第2期の計画策定については、ワークショップやアンケートなど多様で効果的な手法を検討すること。	部長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	「福祉は行政と市民が協力しながら地域で支え合うべき」と考える人の割合				%	68.5
P4019	自治会バス事業	高齢者などの買い物弱者支援として、市民との協働によるまちづくり事業としてのぞみが丘小学校区と御原小学校区の自治会バス部会において運行されている自治会バスに対し車両の無償貸与やガソリン代などの補助を行う。	保健福祉部	福祉課	地域福祉係	改善・効率化	地域からのご相談については、先進地(希みが丘・美鈴が丘、御原校区)の事例を紹介しながら、住民主体の事業への支援を図ること。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	一日当たりの利用者数				人	24.8
P4011	社会福祉協議会連絡調整事務【第5次計画指標管理】	市と社会福祉協議会が協力・連携し、それぞれの役割や特性を活かしながら、地域福祉の推進を図る。また、小郡市社会福祉協議会が地域福祉事業を行っていくために必要な補助金の交付を行う。	保健福祉部	福祉課	地域福祉係	拡大	社会福祉協議会と連携し、地域のふれあいネットワーク事業の充実と体制づくりに努めること。また、計画的な社会福祉協議会の体制整備(人的配置)や財源措置(補助金等)のあり方についても検討を行うこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	-				-	-
P4011	家族介護支援事業【第5次計画指標管理】	認知症の理解を深め、たとえ認知症になっても住み慣れた町で生活できるよう地域に認知症についての知識を普及する。また、認知症を発症した家族への支援を行うために介護家族の集まりを運営していく。	保健福祉部	介護保険課	地域包括支援センター	拡大	認知症サポーターとしての活動方法や、キャラバンメイトのステップアップ講座を検討していくこと。	課長		
			成果指標	指標名					単位	H29実績
				①	-				-	-